

＜参考＞ ミナミに立地するバスステーション等

＜南海なんば高速バスステーション＞

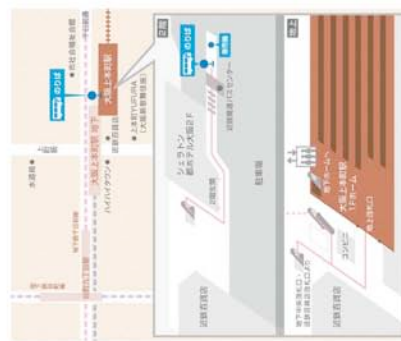


＜近鉄あべの橋バスステーション＞

～バス会社により2箇所に分散～



大阪空港行バス停



2. OCATバスターミナルの概要

(1) OCATの施設

・OCATビルは、関西国際空港と直結する大阪の南の玄関口であり、阪神高速道路淡路ランプやバスターミナル、鉄道駅等を併せ持つ「複合交通ターミナル」である。



資料：OCATのホームページ

(2) OCATの乗降客の推移

■概況

☆発着便数 321 便/日（平成 23 年 12 月末現在）

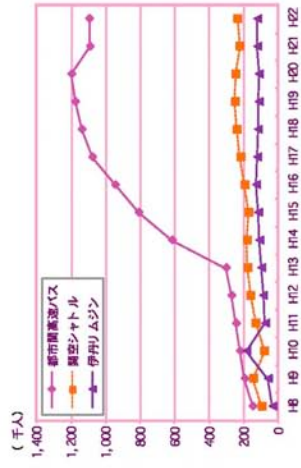
都市間高速バス（大阪と各都市間） 249 便/日

OCAT シャトル（OCAT～関西） 32 便/日

伊丹リムジン（OCAT～伊丹空港） 40 便/日

☆年間乗降客数 146 万人/年（平成 22 年度）

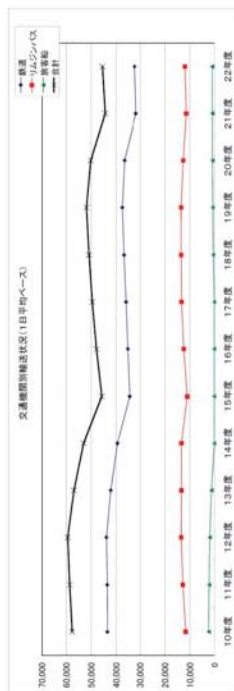
■乗降客の推



3. 関西国際空港アクセスとバス

(1) 関西国際空港アクセスにおけるバスのウェイト

- ・鉄道とバスの分担は、概ね3対1。
- ・鉄道利用は変動があるが、バス利用は安定的。



資料：関西国際空港アクセス交通の輸送状況（関空アクセス交通の輸送状況 2011-0602-1333.pdf）より作成

＜JR（はるか、一般）、南海（ラビート、一般）、バスのシェア（H22年度）＞

～鉄道の特急（はるか、ラビート）の分担は、合計してもバスより低い～

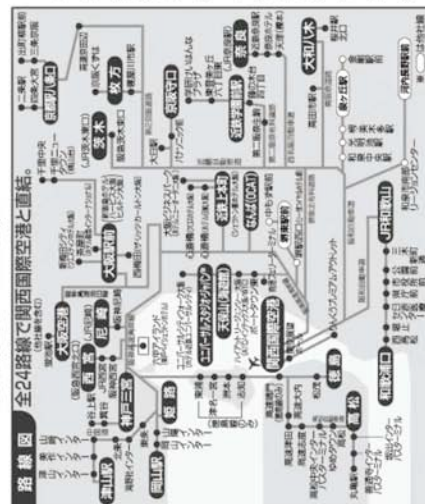


資料：関西国際空港アクセス交通の輸送状況（平成22年4月～平成23年3月 近畿運輸局 交通環境部）（年度別関西アクセス路線別.pdf）より作成

(2) 関西国際空港バスのネットワーク

- 近畿圏の各都市と関西国際空港を連絡するバス直結便は24路線あり、このうち、大阪市内については「梅田線（大阪駅前等）」、「上本町線（近鉄上本町等）」、「湊町線（なんばOCA T）」、「US」南港線（天保山・US等）」の4路線がある。

＜関西国際空港へのバス路線＞



〈参考〉

国土交通省の告示および指針により、運転者の連続運転時間（4時間以内）や乗務距離による交替運転者の配置義務（670 Km以上は交替乗務者が必要）の上は交替乗務者が必要、制約があることから、関西国際空港から長距離で直行便を設定するのは困難である。よって、関空からOCATへ移動し、乗客を集約して各地に移動するバス・アクセスにおけるOCATのウェイト

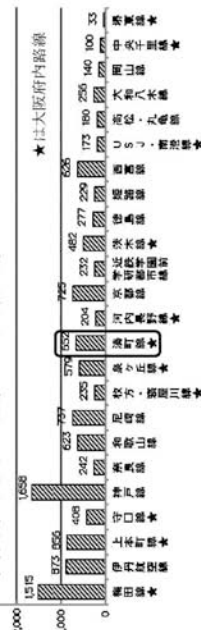
資料：関西空港交通株式会社ホームページ

関空リムジンバス利用者は、平成22年度総数4,387千人/年[12,019人/日]であり、淡町線（＝OCAT）は239千人/年[652人/日]で全体の5.4%を占める。

(3) バスアクセスにおけるO C A Tのウエイト

岡空リムジンバス利用者は、平成22年度総数4,387千人/年〔12,019人/日〕であり、漆町線（＝OCAT）は239千人/年〔652人/日〕で全体の5.4%を占める。

また、大阪府内11路線の利用者数は1,911千人/年〔5,237人/日〕であり、漆町線の割合は12.4%となつた。また、大阪市内4路線は計1,166千人/年〔3,196人/日〕（全体の26.6%）であり、漆町線は大阪市内4路線の20.4%を占める。



資料：関西国際空港アクセス交通の輸送状況（平成22年4月～平成23年3月）作成
交通環境部（年度別関空アクセス路線別.pdf）より作成